9 オプションの取り付け

はじめに

ご注意

本プリンタは、純正品／推奨品以外のオプションの使用は保証の対象外となります。

この章では、以下のオプションについて説明します。

オプション名	説明
メモリ（DIMM）	128 MB、256 MB、512 MB DIMM（アンバッファ、NonECC）
両面プリントユニット	自動で用紙の両面に印刷することができます。
給紙ユニット	500 枚給紙トレイ付
ハードディスク	40GB ハードディスク

ご注意

オプションを取り付ける際は、必ずプリンタの電源を切り、電源ケーブルを抜いてから作業をしてください。

静電気防止の対策

ご注意

プリンタコントローラボードや部品を取り扱う前、またプリンタコントローラボードを取り外す前に、接地面に触れて、体についている静電気を放電してください。また、放電した後は、歩き回らないでください。

メモリ（DIMM）の取り付け

メモリ（DIMM）は、メモリチップが表面に載っている小型の基板です。

本プリンタには、標準で 256 MB のメモリが付属しています。増設メモリ（DIMM）を取り付けることにより、最大 640 MB のメモリまでプリンタをアップグレードすることができます。メモリスロットは 1 つ使用できます。

メモリ（DIMM）は、KONICA MINOLTA 純正品をご使用ください。

印刷時に必要なメモリ

	モノクロ		フルカラー		フルカラー	
	片面 / 両面		片面		両面	
解像度 / 用紙サイズ	標準	高品質	標準	高品質	標準	高品質
レター /A4	128 MB	128 MB	128 MB	128 MB	128 MB	256 MB
リーガル	128 MB	128 MB	128 MB	256 MB	128 MB	384 MB

メモリ（DIMM）仕様

容量	128MB、256MB、512MB
モデュールタイプ	アンバッファ、NonECC
ピン数	100 ピン
コンフィグレーション	16M × 64、32M × 64、64M × 64
データレート	100MHz、133MHz
CAS レイテンシ	2.5
電圧	3.3V

オプションのメモリについて詳しくは、printer.konicaminolta.jp にアクセスし、ご確認ください。

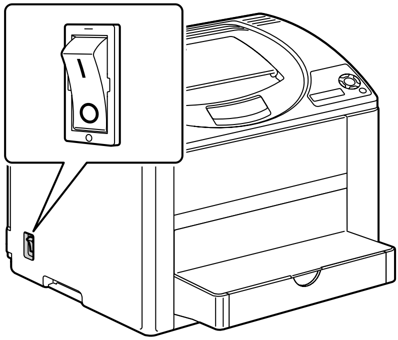
メモリの取り付けかた

ご注意

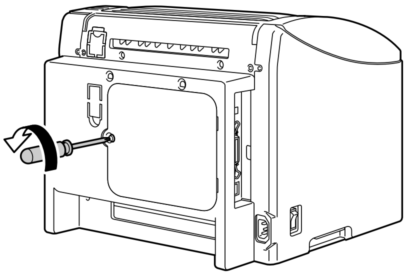
コントローラボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、「静電気防止の対策」（p.215）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また、触るときは基板の縁を持ってください。

1 プリンタの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。

両面プリントユニットを装着している場合は、両面プリントユニットを取り外してください。

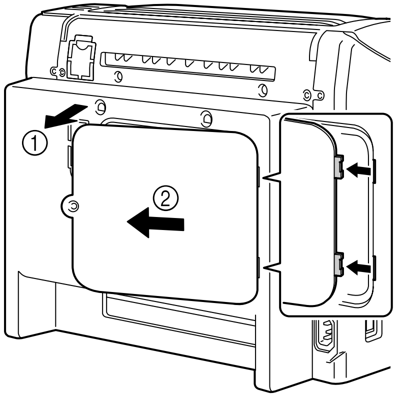


2 背面のねじをドライバーを使って取り外します。

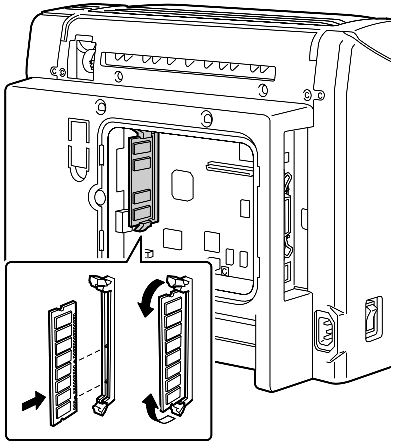


3 背面のパネルを取り外します。

パネルの右側にはつめがありますので、左側を軽く手前に引き、左へスライドさせて取り外してください。



4 メモリの切り欠きを DIMM スロットに合わせて、留め金がロックされる位置にはまるまでまっすぐ差し込みます。
メモリのコネクタ部分がスロットに合っていることを確認します。
メモリをしっかり差し込むことができない場合は、無理に押し込まないでください。メモリが正しくスロットに差し込まれていることを確認して、もう一度取り付けてください。

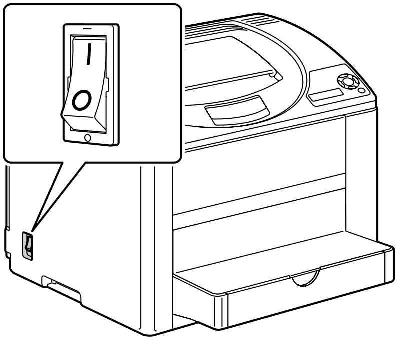


5 パネルを取り付け、ネジを取り付けます。

両面プリントユニットを取り外した場合には、元通りに取り付けます。

6 インターフェースケーブルを接続します。

7 電源ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。



8 設定リストページを印刷（ｲﾝｻﾂ / ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ）し、プリンタに装着されているメモリの総容量の表示を確認します。

9 プリンタの電源を入れ、プリンタドライバのデバイスオプション設定タブで、装着したメモリが正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.28）を参照し、手動でオプションの認識を行ってください。

ハードディスクの取り付け

ハードディスクを取り付けることで、フォントをダウンロードして保持したり、プリントジョブを保存して複数のコピーを出力することなどが可能になります。

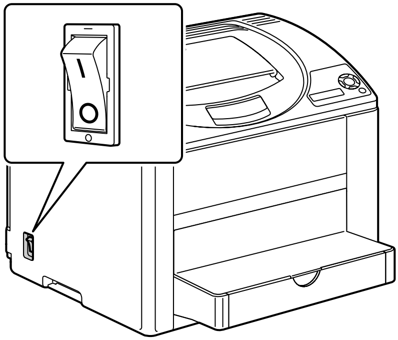
ハードディスクの取り付けかた

ご注意

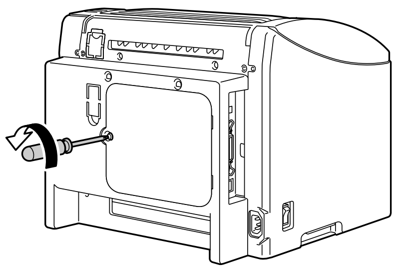
コントローラボードや関連の基板、モジュールは、静電気にきわめて敏感です。コントローラボードを取り扱う作業では、静電気に十分注意してください。この操作を行う前に、「静電気防止の対策」（p.215）に載っている静電気防止の注意を確認してください。また、触るときは基板の縁を持ってください。

1 プリンタの電源を切り、電源ケーブルとインターフェースケーブルを取り外します。

両面プリントユニットを装着している場合は、両面プリントユニットを取り外してください。

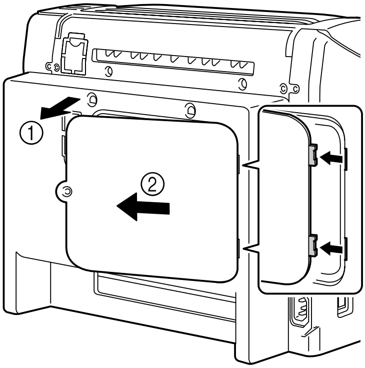


2 背面のネジをドライバーを使って取り外します。



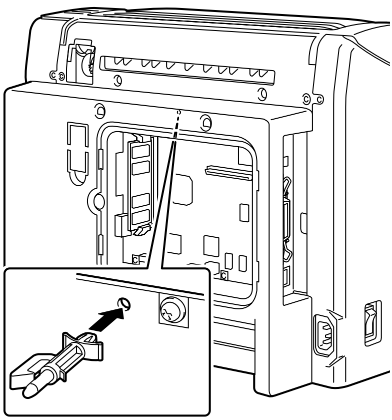
3 背面のパネルを取り外します。

パネルの右側にはつめがありますので、左側を軽く手前に引き、左へスライドさせて取り外してください。

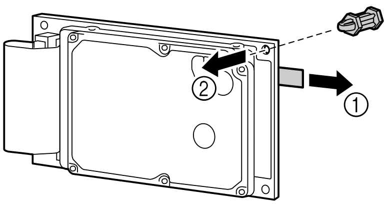


4 プリンタのコントローラボードにハードディスクの取り付けピンをはめ込みます。

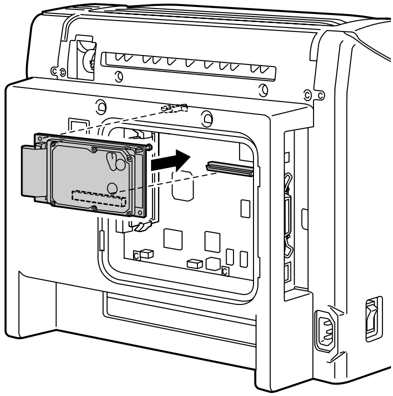
取り付けピンは、図のようにタブが左側になる向きに調節してください。



5 電池とハードディスクの間の絶縁スペーサーを取り外し、ハードディスクのコントローラボードに、スペーサーを取り付けます。



6 ハードディスクをプリンタのコントローラボードに取り付けます。

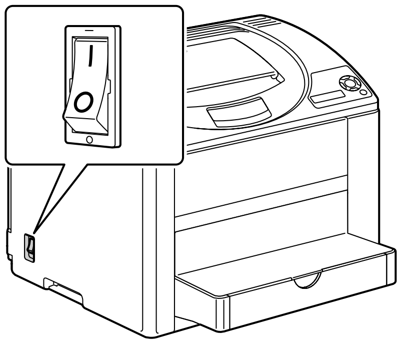


7 パネルを取り付け、ネジを締めます。

両面プリントユニットを取り外した場合には、元通りに取り付けます。

8 インターフェースケーブルを接続します。

9 電源ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。

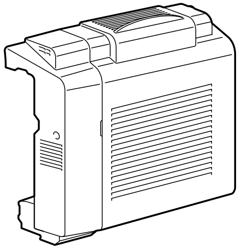


10 プリンタドライバのデバイスオプション設定タブで、装着したハードディスクが正しく認識されていることを確認します。

正しく認識されていない場合は、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.28）を参照し、手動でオプションの認識を行ってください。

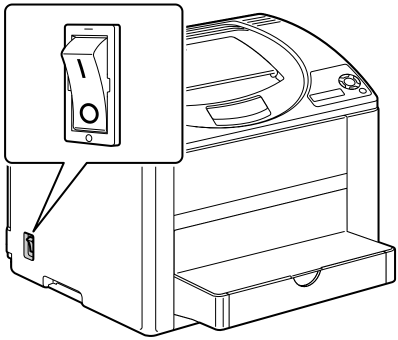
両面プリントユニット の取り付け

両面プリントユニットと十分なメモリが装着されていれば、自動的に両面印刷を行うことが可能です。詳しくは、「両面印刷」（p.145）をごらんください。

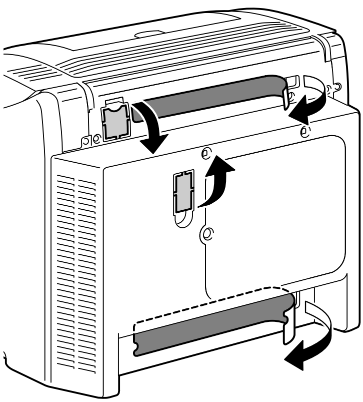


両面プリントユニットの取り付けかた

1 プリンタの電源を切ります。

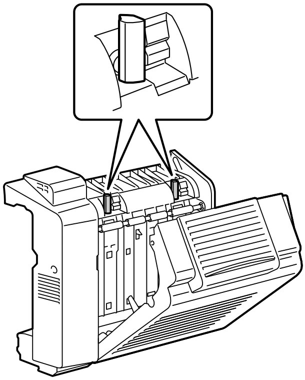


2 2 箇所の割りカバーと、テープを取り除きます。

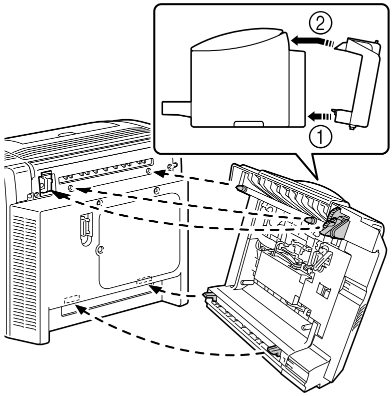


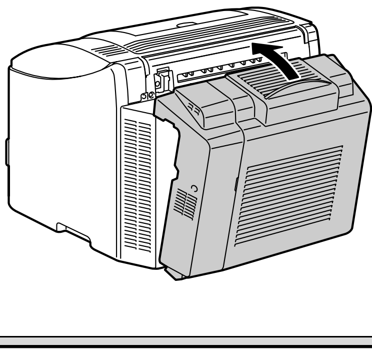
3 両面プリントユニットを用意します。

取り付ける前に、両面プリントユニットのカバーをあけ、つまみが垂直になっていることを確認してください。確認後、カバーは閉じてください。



4 両面プリントユニットを取り付けます。

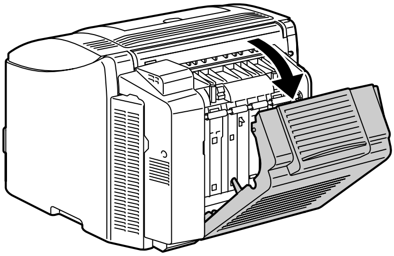




ご注意

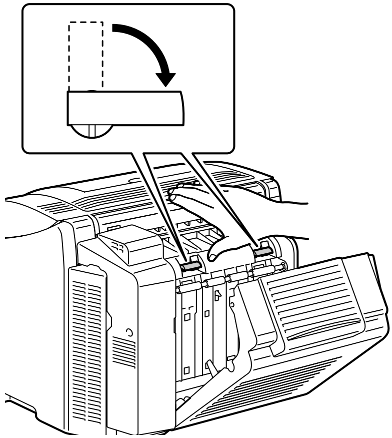
必ず図のように、先に下側をセットしてから両面プリントユニットを装着してください。無理な方法で取り付けると、両面プリントユニット破損の原因となります。

5 両面プリントユニットのカバーを開きます。



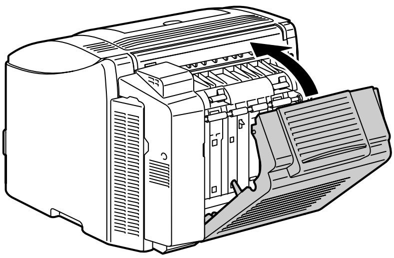
> 両面プリントユニットはまだプリンタ本体に固定されていません。カバーを開ける時は両面プリントユニットをしっかり手で押さえながら開けてください。

6 つまみを押しながら時計方向に回し、水平にします。
両面プリントユニットが固定されます。



> 両方のつまみがしっかりロックされていることを必ず確認してください。

7 両面ユニットカバーを閉めます。

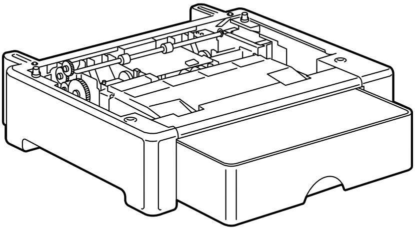


8 プリンタの電源を入れ、ドライバのデバイスオプション設定タブで両面印刷ユニットがインストール済みオプションになっていることを確認します。

> インストール済みオプションになっていない場合は、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.28）を参照し、手動でインストール済みオプションに追加してください。

給紙ユニット（トレイ 2）の取り付け

オプションの給紙ユニットを装着すると、給紙容量が増加します。
給紙ユニットは、A4 サイズの普通紙を最大 500 枚セットできます。

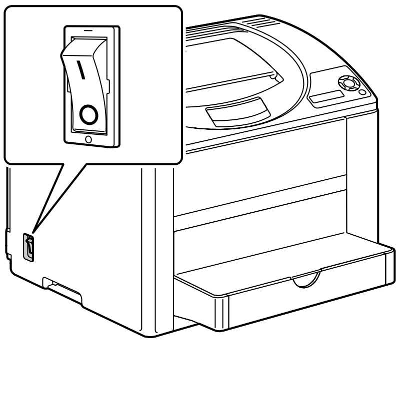


給紙ユニットの取り付けかた

ご注意

プリンタには消耗品が取り付けられているため、プリンタを動かすときは、トナーがこぼれないようプリンタを水平にして運んでください。

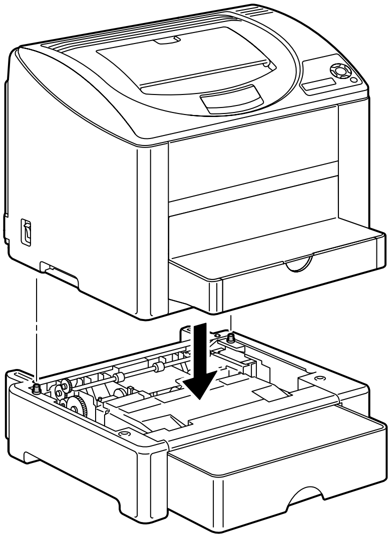
1 プリンタの電源を切り、全てのケーブルを取り外します。



2 給紙ユニットを用意します。

 給紙ユニットは必ず平らな場所に置いてください。

3 プリンタを持ち、給紙ユニットの位置決めピンをプリンタの底の受け穴にあわせ正しくセットします。



4 プリンタの電源を入れ、ドライバのデバイスオプション設定タブでトレイ 2 がインストール済みオプションになっていることを確認します。

インストール済みオプションになっていない場合は、「プリンタドライバの初期設定／オプションの設定（Windows）」（p.28）を参照し、手動でインストール済みオプションに追加してください。